

令和4(2022)年度事業報告書

—令和4年4月1日～令和5年3月31日—



学校法人 ミズモト学園

1 法人の概要

1 建学の精神と教育理念

■建学の精神 「心 技 知 友」

- 健全な心を養い技術を磨き 知識を広め 友を作ろう
- 「心」素直、反省、謙虚、奉仕、感謝、豊かな心を持つ
- 「技」優れた技術を修得して世界に羽ばたこう
- 「知」専門知識を極め、幅広い教養を育もう
- 「友」学友は生涯の宝である

■教育理念

- 「プロを目指すなら一流を目指せ」
 - 他の人より優れた技術と知識を習得し、研究と努力を喜びとし、己の職業に誇りと生きがいを感じ、心身共に健全な人 これを一流のプロと言う
- 「人間の能力は、その人の思考と努力によって無限に高めることができる」
 - 人は誰にでも図りしれない可能性を持っている、可能と思えば可能になり、不可能と思えば、その瞬間から不可能となる

2 法人の名称 学校法人ミズモト学園 静岡県浜松市中区東田町36番8

3 学校法人の沿革

- 1973年 「水元クッキングスクール」を開校
- 1977年 「東海調理師専門学校」を開校
- 1984年 「学校法人ミズモト学園」を設立
- 1991年 東海調理師専門学校に「製菓科」を新設
- 1994年 「東海マリンアクティブ専門学校」を開校
「東海調理師専門学校」を「東海調理製菓専門学校」に改称
- 2000年 「東海マリンアクティブ専門学校」を「東海工科専門学校」に改称
「自動車整備学科」を新設
「東海調理製菓専門学校」を移転
研修レストラン「プティ・カザリス」を開店
- 2003年 東海調理製菓専門学校に「通信課程製菓製パン科」を新設
- 2005年 「浜松医療福祉専門学校」を開校 「介護福祉科」、「鍼灸科」を設置

- 2006年 浜松医療福祉専門学校に「歯科衛生士科」を新設
- 2012年 浜松医療福祉専門学校に「こども学科」を新設
- 2014年 「東海工科専門学校」を「専門学校東海工科自動車大学校」に改称
- 2015年 「東海こども専門学校」を開校
- 2016年 専門学校東海工科自動車大学校に校舎を増築
- 2021年 「浜松医療福祉専門学校」を移転し「東海歯科衛生士専門学校」に改称

4 設置する学校・学科等(令和4年5月1日現在)

(1) 東海調理製菓専門学校

静岡県浜松市中区板屋町101番地の11

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	衛生	調理師科	昼間	1年	40名	40名
専門	衛生	調理技術科	昼間	2年	110名	220名
専門	衛生	シェフ・パティシエ科	昼間	1年	30名	30名
専門	衛生	製菓技術科	昼間	2年	80名	160名

(2) 専門学校東海工科自動車大学校

静岡県浜松市中区中沢町80番14号

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	工業	二級自動車整備学科	昼間	2年	40名	80名

(3) 東海歯科衛生士専門学校

静岡県浜松市中区東田町36番8

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	医療	歯科衛生士科	昼間	3年	40名	120名

(4) 東海こども専門学校

静岡県浜松市中区東田町36番8

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	教育・社会福祉	こども学科	昼間	2年	40名	80名

(5) 学校法人ミズモト学園法人本部

静岡県浜松市中区東田町36番8

5 役員の概要(令和4年4月1日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別
理事長	水元 久人	常勤
理事	水元 重友	常勤
理事	井上 光典	非常勤
理事	太田 一夫	非常勤
理事	池端 昭男	非常勤
理事	大城 豊晴	非常勤
理事	鈴木 裕子	常勤
監事	岡田 一臣	非常勤
監事	中村 通	非常勤

6 評議員の概要(令和4年4月1日現在)

氏名	常勤・非常勤の別
水元 重友	常勤
水元 三千子	非常勤
大城 豊晴	非常勤
伊藤 照子	非常勤
高瀬 敏雄	非常勤
伊藤 博	非常勤
鈴木 裕子	常勤
磯崎 直行	常勤
楠本 高大	常勤
内山 貴夫	常勤
田中 智明	常勤
渡邊 美里	常勤
太田 豊彦	常勤
高橋 和宏	常勤
田中 康伸	常勤

7 教職員の概要(令和4年5月1日現在)

学校名	本務教員	兼務教員	本務職員	合計
東海調理製菓専門学校	19	22	3	44
専門学校東海工科自動車大学校	5	1	1	7
東海歯科衛生士専門学校	5	20	1	26
東海こども専門学校	6	16	1	23
合計	35	59	6	100

8 学生の在籍者数 (令和4年5月1日現在)

学校名	在籍者数
東海調理製菓専門学校	266名
専門学校東海工科自動車大学校	73名
東海歯科衛生士専門学校	102名
東海こども専門学校	78名

2 事業の概要

1 東海調理製菓専門学校

- (1) 令和4年度より高等教育の修学支援新制度における対象機関の認定を受け、私立専門学校修学支援事業費補助金の助成業務を行った。
- (2) 学校行事において新型コロナウイルス感染症流行以前の状態で実施することを心掛けた。不特定多数の人が来校する建学祭においては、感染予防の観点から引き続き規模を縮小して実施せざるを得ないことがあったが、教育効果や学生満足に繋がるように努めた。
- (3) 第61回技能五輪全国大会静岡県予選に3名が出場し、調理技術科1年生、佐藤直也が予選通過。令和5年10月の技能五輪全国大会に出場することとなった。
- (4) 2022 ジャパンケーキショー東京・学生部門において、調理技術科2年生「鈴木明莉さん」が「エコール(学生)バター仕上げ部門」で金賞を受賞した。
- (5) 令和4年2月～3月の工期で全館男子トイレの改修を行い、教育設備環境を整備した。
- (6) 実習原材料の高騰、光熱水費の値上がりなどに対応し、良質な実習授業の維持向上および教育環境の継続的な発展を可能とするため、学費の増額を検討し、それに伴う申請手続きを行った。

2 専門学校東海工科自動車大学校

- (1) 高等教育の修学支援新制度における対象機関の認定を受ける。
- (2) 館内にWi-Fiを導入し、インターネットを活用した授業ができるように教育環境を充実させた。
- (3) 実習館の壁紙、床シートの張り替えや駐車場の舗装等を行い設備環境の整備を行った。
- (4) 屋根付きの自転車置き場を設置し、学生の満足度向上に努めた。

3 東海歯科衛生士専門学校

- (1) 新型コロナウイルス感染症より徐々に日常を取り戻しつつあることから、建学祭において家族等を対象とした患者実習(歯のクリーニング)を実施し、卒業生との交流会も開催した。
- (2) 歯科材料の高騰、光熱水費の値上がり等に対応し、より良い教育活動の維持向上を図るために学費の増額を検討し、それに伴う申請手続きを行った。
- (3) 年毎、難易度が上がっている国家試験に対応するべく、全教員が分担して国家試験対策で使用する問題作成を積極的に行い国家試験対策授業で活用ができた。これにより2年連続歯科衛生士国家試験に全員合格につながった。

4 東海こども専門学校

- (1) 図書室の図書の充実を図るために、専任および非常勤講師が推薦図書を選択し、絵本、幼児教育関連の専門書の購入を行い、実習やレポート作成等に広く活用できた。
- (2) 新生児人形を4体追加し、合計8体となった。これにより1人あたりの実習時間や実習回数が増加につながり、充実した教育活動が行えた。

5 法人本部

- (1) 令和4年度ミズモト学園学年歴に基づく4校合同での行事の企画運営を行った。
また、年4回(5月、9月、12月、3月)開催の理事会・評議員会において、各議案の審議、承認、報告が行われた。
- (2) 50周年記念事業として、新聞広告の掲載、JR浜松駅改札口看板広告の設置をした。また学園ホームページ上に記念特設ページの開設準備をしている。

3 財務の概要

1 令和4年度 決算の概要

(1) 資金収支計算書（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

			(単位：円)
収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	580,956,066	578,710,658	2,245,408
手数料収入	6,688,000	6,410,700	277,300
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	31,679,000	29,936,620	1,742,380
資産売却収入	13,297,400	13,702,400	-405,000
付随事業・収益事業収入	2,635,829	6,063,651	-3,427,822
受取利息・配当金収入	17,070,514	17,474,596	-404,082
雑収入	13,353,127	31,337,324	-17,984,197
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	396,176,580	393,047,534	3,129,046
その他の収入	193,730,415	845,135,232	-651,404,817
資金収入調整勘定	-454,311,197	-463,042,725	8,731,528
前年度繰越支払資金	1,003,147,580	1,003,147,580	0
収入の部合計	1,804,423,314	2,461,923,570	-657,500,256
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	238,609,076	318,192,481	-79,583,405
経費支出	228,552,570	220,714,976	7,837,594
借入金等利息支出	1,102,000	1,101,481	519
借入金等返済支出	36,132,000	36,132,000	0
施設関係支出	39,566,000	28,776,000	10,790,000
設備関係支出	9,584,850	5,308,030	4,276,820
資産運用支出	-111,046,966	29,805,034	-140,852,000
その他の支出	307,776,700	913,218,037	-605,441,337
資金支出調整勘定	-11,020,870	-99,797,676	88,776,806
翌年度繰越支払資金	1,065,167,954	1,008,473,207	56,694,747
支出の部合計	1,804,423,314	2,461,923,570	-657,500,256

(2) 事業活動収支計算書(令和4年 4 月 1 日～令和5年3月31日)

				(単位：円)
	科目	予算	決算	差異
教育活動収入の部	事業活動収入の部			
	学生生徒納付金	580,956,066	578,710,658	2,245,408
	手数料	6,688,000	6,410,700	277,300
	寄付金	335,000	0	335,000
	經常費等補助金	31,679,000	29,936,620	1,742,380
	付随事業収入	2,635,829	6,063,651	-3,427,822
	雑収入	13,353,127	31,337,324	-17,984,197
	教育活動収入計	635,647,022	652,458,953	-16,811,931
教育活動支出の部	事業活動支出の部			
	科目	予算	決算	差異
	人件費	238,609,076	318,192,481	-79,583,405
	経費	310,103,665	304,609,805	5,493,860
	うち、減価償却額	81,551,095	83,894,829	-2,343,734
教育活動支出計	548,712,741	622,802,286	-74,089,545	
教育活動収支差額	86,934,281	29,656,667	57,277,614	
教育活動外収入の部	事業活動外収入の部			
	科目	予算	決算	差異
	受取利息・配当金	17,070,514	17,474,596	-404,082
	その他教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	17,070,514	17,474,596	-404,082
	教育活動外支出の部	事業活動外支出の部		
科目		予算	決算	差異
借入金等利息		1,102,000	1,101,481	519
その他教育活動外支出	0	0	0	
教育活動外支出計	1,102,000	1,101,481	519	
教育活動外収支差額	15,968,514	16,373,115	-404,601	
經常収支差額	102,902,795	46,029,782	56,873,013	
特別収入の部	事業活動特別収入の部			
	科目	予算	決算	差異
	資産売却差額	0	404,996	-404,996
	その他の特別収入	0	0	0
	特別収入計	0	404,996	-404,996
	特別支出の部	事業活動特別支出の部		
科目		予算	決算	差異
資産処分差額		4,702,600	4,702,600	0
その他の特別支出		0	0	0
特別支出計	4,702,600	4,702,600	0	
特別収支差額	-4,702,600	-4,297,604	-404,996	
基本金組入前当年度収支差額	98,200,195	41,732,178	56,468,017	
基本金組入額合計	-85,522,850	-77,534,610	-7,988,240	
当年度収支差額	12,677,345	-35,802,432	48,479,777	
前年度繰越収支差額	-656,865,842	-656,865,842		
基本金取崩額	0	20,587,801	-20,587,801	
翌年度繰越収支差額	-644,188,497	-672,080,473	27,891,976	
(参考)				
事業活動収入計	652,717,536	670,338,545	-17,621,009	
事業活動支出計	554,517,341	628,606,367	-74,089,026	

(3) 貸借対照表の状況

貸借対照表(令和5年 3 月 31 日現在)

(単位：円)			
資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	2,260,663,627	2,298,669,396	-38,005,769
有形固定資産	2,086,725,883	2,154,536,686	-67,810,803
土地	1,013,555,951	1,031,555,951	-18,000,000
建物	941,942,870	976,518,148	-34,575,278
構築物	25,249,342	23,798,483	1,450,859
教育研究用機器備品	70,362,098	87,653,653	-17,291,555
その他	35,615,622	35,010,451	605,171
その他の固定資産	173,937,744	144,132,710	29,805,034
流動資産	1,054,841,265	1,047,688,236	7,153,029
現金預金	1,008,473,207	1,003,147,580	5,325,627
その他	46,368,058	44,540,656	1,827,402
資産の部合計	3,315,504,892	3,346,357,632	-30,852,740
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	70,325,579	99,340,000	-29,014,421
長期借入金	63,208,000	99,340,000	-36,132,000
その他	7,117,579	0	7,117,579
流動負債	585,029,607	628,600,104	-43,570,497
短期借入金	36,132,000	36,132,000	0
前受金	393,047,534	423,007,335	-29,959,801
その他	155,850,073	169,460,769	-13,610,696
負債の部合計	655,355,186	727,940,104	-72,584,918
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	3,332,230,179	3,275,283,370	56,946,809
繰越収支差額	-672,080,473	-656,865,842	-15,214,631
翌年度繰越収支差額	-672,080,473	-656,865,842	-15,214,631
純資産の部合計	2,660,149,706	2,618,417,528	41,732,178
負債及び純資産の部合計	3,315,504,892	3,346,357,632	-30,852,740

(4) 財産目録(令和5年 3 月 31 日現在)

I	資産総額		3,315,504,892	円
	うち 基本財産		2,119,811,627	円
	うち 運用財産		1,195,693,265	円
II	負債総額		655,355,186	円
III	正味財産		2,660,149,706	円
	区 分		金 額	
	資産			
	1. 基本財産			
	土地		1,013,555,951	円
	建物		941,942,870	円
	構築物		25,249,342	円
	教具・工具・備品		82,572,049	円
	図書		18,737,588	円
	その他		37,753,827	円
	2. 運用財産			
	現金預金		1,008,473,207	円
	その他		187,220,058	円
	資産総額		3,315,504,892	円
	負債			
	1. 固定負債		70,325,579	円
	長期借入金		63,208,000	円
	その他		7,117,579	円
	2. 流動負債		585,029,607	円
	短期借入金		36,132,000	円
	前受金		393,047,534	円
	その他		155,850,073	円
	負債総額		655,355,186	円
	正味財産 (資産総額 - 負債総額)		2,660,149,706	円